

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 弾性ストッキング（JMDNコード：31724000）

ジョブスト エルバレックス

【警 告】

<適用対象（患者）>

1. 深部静脈血栓症の患者。[本品を装着すると肺血栓塞栓症を起こすおそれがあるため。]
2. 動脈血行障害、うっ血性心不全及び装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷のある患者。
[圧迫により症状が悪化するおそれがあるため。]
3. 装着部位に神経障害のある患者。
[血行障害を起こしても認識できないおそれがあるため。]
4. 糖尿病患者。
[無症状の神経障害や血行障害を併発している可能性があり、痛み等の異常を認識できないおそれがあるため。]
5. 繊維に対して過敏症のある患者。
[接触性皮膚炎を起こすおそれがあるため。]
6. 天然ゴムに対するアレルギーのある患者。
[本品は天然ゴムを含有する素材を使用しており、天然ゴムは、かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショック等のアレルギー性症状を起こすことがあるため。]

<使用方法>

医師が必要と認める場合を除き就寝時は着用しないこと。
[臥位になることで静脈還流等に変化が起こり、患者によっては必要以上の圧迫圧がかかるおそれがあるため。]

【禁忌・禁止】

1. 重度の血行障害、うっ血性心不全及び有痛性青股腫の患者。
[圧迫により症状を悪化させる危険性が高いため。]
2. 感染性静脈炎の患者。
[菌血症や敗血症を発生、増悪させるおそれがあるため。]
3. 装着部位に極度の変形を有する患者。
[適切な圧迫圧が得られないため。]

**【形状・構造及び原理等】

<原理>

本品は、種々の加工法により成型された円柱状（又は筒状）のストッキングである。装着部に編み上げられた糸の弾力により同心性の圧迫力を加えるとともに、末梢部から中枢に向かって圧迫力が漸減する構造になっている。

■圧迫力

手首圧／足首圧を最大として、中枢に向かうにつれて漸減な圧勾配を有する。

■品種

<本品はオーダーメイド品であり、各種の圧を選択できる。>

** <上肢用>

1. 手首圧20-28hPa（15-21mmHg）
2. 手首圧31-43hPa（23-32mmHg）

** <下肢用>

1. 足首圧23-27hPa（18-21mmHg）
2. 足首圧30-42hPa（23-32mmHg）
3. 足首圧44-60hPa（34-46mmHg）
4. 足首圧64-91hPa（49-70mmHg）
5. 足首圧78-117hPa（60-90mmHg）

■タイプ

患者の症状等によって、ストッキング、片足ストッキング、アームスリーブ等様々な形状タイプがある。

■素材

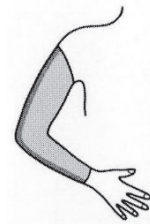
** ポリアミド、エラストン、エラストディエン、コットン、シリコーン樹脂、ポリウレタン、ポリエステル、ポリエチレン

** <構造図（代表図）>

製品本体  で示した部分

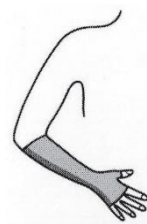
<上肢用>

アームスリーブタイプ



（手首～腋）

ミトン（グローブ）タイプ



（掌～肘）

ミトン（グローブ）



ミトン型



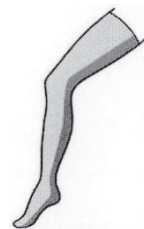
グローブ型

<下肢用>

ハイソックスタイプ



ストッキングタイプ



パニティストッキング

両足タイプ



フットキャップ



【使用目的又は効果】

<使用目的>

本品は、四肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減又は予防するなど、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキング（腕用の弾性スリーブも含む。）である。末梢部を最大に中枢に向かい漸減的に圧力を加える機能を有する。

**【使用方法等】

1. 装着前（採寸、圧迫力タイプ決定）

- (1) 圧迫力タイプを選択する。
- (2) 上肢用は手首、前腕、上腕等を、下肢用は足首、ふくらはぎ、大腿部等をそれぞれ測定する。

** (3) 浮腫の発生状況、上記測定結果等を基に製品本体の形状、サイズ寸法を決定する。

** 2. 装着時（上肢用着用時）

- ** (1) 製品本体の生地を2/3程度折り返してから、ゆっくりと腕を通す。
- (2) 手首と肘が隠れるまで徐々に生地を引き上げる。このとき無理に引っ張り、生地を傷めないように十分注意する。
- (3) 二の腕が隠れるまで、残りの生地を引き上げる。
- (4) しわやよれがある場合は、生地をなでるようにして伸ばし、皮膚に食い込まないように注意する。

** 3. 装着時（下肢用着用時）

- ** (1) 製品本体に片手を入れ、かかと部分をつまんで、つま先を残して裏返す。（つま先が隠れた状態）
- ** (2) 裏返した製品本体の足部を、かかとの向きに注意しながら、つま先からかかとにかけて装着する。
- (3) 十分伸ばしながら、少しずつたくし上げる。その際、ねじれや偏りがないことを確認する。
- (4) 脚全体をなで、たるみやしわがないようになじませる。かかと部がしっかりと正しい位置に収まっていることを確認し、長さを調整する。
- (5) たるみ、しわ、よじれ等がないことを確認し、必要に応じて適宜修正を行う。

*【使用上の注意】

<使用注意（次の患者には慎重に適用すること）>

- * 1. 術後等患者の意識レベルが低い場合及び患者との意思疎通が困難な場合には患者の状態をよく観察して使用すること。[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症した際に、発見が遅れるおそれがあるため。]
- * 2. ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある患者は、潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性があるため注意して使用すること。[潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性があるため。]
- 3. 本品の使用により、腕や脚に疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、皮膚温の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、直ちに使用を中止すること。[動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症するおそれがあるため。]

<重要な基本的注意>

1. 正しい圧迫圧を得るため、装着部位の規定箇所を必ず計測し、正しい圧迫力タイプを選択すること。
2. 本品を折り返して使用しないこと。
[血行障害や神経障害等を引き起こすおそれがあるため。]
3. 圧迫圧の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように装着すること。本品が、装着中にたるんだり、しわが寄ったり、ずり落ちたり、誤った位置に装着されている場合には正しく装着しなすこと。
[適正な圧迫圧が得られず、また血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがあるため。]
4. 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合は、適

切なサイズ寸法品に変更すること。

5. 本品に、破損（伝線、ほつれ、破れ等）がないことを確認してから装着すること。破損がある場合は適正な圧迫圧が得られないため使用しないこと。
6. 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損（伝線、ほつれ、破れ等）する場合がありますので注意すること。
 - (1) 少しずつ引き上げず、強く引っ張り上げての装着
 - (2) 爪が伸びていたり、反っていたりする足への装着
 - (3) 肌荒れした手や爪の伸びた指での取扱い
 - (4) 鋭利なものへの接触
 - (5) 指輪、ブレスレットをつけたままでの装着
7. 本品をはさみで切るなど加工、修理を行わないこと。
8. 本品は弾性ストッキングに精通した術者が、必ず装着者に使用方法を説明し、正しい装着手順で使用を開始すること。また患者との意思疎通が困難な場合には、看護、介護介添する者に使用方法を説明すること。
9. 間欠的空気圧迫装置等、他の圧迫療法と併用する場合には、本品単独装着時より高い圧迫圧が加わったり、時間とともに本品にしわが寄ったり、ずり落ちたりすることがあるので、適宜本品及び皮膚の状態を確認すること。
10. 軟膏等の薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するので付着しないよう注意すること。
11. 弾性ストッキングに精通した術者の指導がない限り、本品を他のストッキングや靴下等と重ねて装着しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

室温で直射日光、熱、湿気を避けて保管すること。

*【保守・点検に係る事項】

- * 1. 洗濯は40℃以下のぬるま湯に市販の中性洗剤を溶かし、洗濯機で洗う場合には、洗濯ネットを使用すること。
- 2. 乾いた厚手のタオルに包んで脱水すること。
- * 3. 直射日光を避け、陰干しにすること。乾燥機を使用する場合には、50℃以下で使用する。
- 4. 塩素系漂白剤の使用、柔軟剤の使用、ドライクリーニング、アイロンがけは生地を傷めるためしないこと。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：テルモ・ビーエスエヌ株式会社

- * 電話 番 号：0120-12-8195 テルモ・コールセンター
- 外国製造所：ビーエスエヌ・ジョブスト
BSN-JOBST GmbH
- 国 名：ドイツ連邦共和国
- 販 売：テルモ株式会社
- お問い合わせ先：0120-12-8195 テルモ・コールセンター
(9:00~17:45 土・日・祝日を除く)

